

KENWOOD

ETC車載器

ETC-2600

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
電話 (045) 933-5212、(06) 6394-8085 (横浜へ自動転送されます。大阪市内への通話料でご利用いただけます)
FAX (045) 933-5553
住所 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2
受付時間 9:00~18:00 (土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます)
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。

ETC

© PRINTED IN JAPAN B64-2892-00/00



001 安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について

この取付説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

⚠ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

**警告**

実施

配線作業中は、バッテリーの一端子を外してから行ってください。ショート事故による感電や怪我の原因となります。



実施

本製品の配線は必ず、取付説明に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。



実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用部品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、怪我の原因となります。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因となります。



実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



注意

電源ケーブル、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因となります。



禁止

音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



実施

万一（異物が入った・水がかかった・煙りが出る・変な匂いがするなど）異常が起きたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。



禁止

本製品は運転中に操作しないでください。交通事故などの原因となります。本製品の操作は、必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。



実施

修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。

**注意**

実施

本製品の取り付け・配線は専門技術と経験が必要です。安全のため〈お買い上げの販売店〉にご依頼ください。



禁止

本製品を車載用として以外の用途では使用しないでください。



禁止

アンテナの角度は、取り付け店で取り付けられた角度から変えないでください。路側アンテナと通信ができなくなる場合があります。



禁止

アンテナやETC車載器の上に物を置かないでください。路側アンテナと通信が遮断される場合があります。

002 使用上のご注意

- 本製品は電波法の基準に適合しています。製品背面のシールはその証明ですので、はがさないでください。シールがはがれてしまったときは、販売店にご相談ください。
また、法律により罰せられることがありますので、本製品を分解・改造しないでください。
- アンテナをフロントガラスに取り付ける場合は、ルームミラーの死角の範囲内で運転者の視野を妨げない位置を選んでください。また、フィルムアンテナ、検査標章などと干渉する位置には取り付けしないでください。
- ETC車載器を取り付けるときは、直射日光にさらされて著しく高温になるような場所は避けてください。故障の原因になります。
- ETC車載器を車両のセンタークラスター右脇へ貼り付けた場合は、シートを前側いっぱいに出したときに、足とETC車載器が干渉することがあります。
- 本製品の取り付けについては、販売店にご相談ください。機能の障害や事故につながる可能性もあるため、機器の取り付けは正しく行ってください。
- カード差し込み口に異物などを入れないでください。ETC車載器が故障、破損する可能性があります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。ETC車載器が故障、破損する可能性があります。
- ETC車載器の内部に水が入り故障、破損する可能性がありますので、本製品を濡れた手で触らないでください。
- 汚れたときは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。故障、破損する可能性がありますので、ワックス、シンナー、アルコールなどは絶対に使用しないでください。
- スピーカーをふさぐように物を置かないでください。アナウンスが聞こえなくなるおそれがあります。
- フロントガラスが熱線反射ガラスおよび電熱線入りガラスの場合、路側アンテナと通信できないことがあります。
- ご使用前に車両情報を本製品に書き込む「セットアップ」という手続きが必要です。お近くの「セットアップ登録店」にて申請してください。
また、車両を変更する場合にも、新しい車両の情報などを本製品に書き込むための「再セットアップ」が必要となります。
セットアップを行っていないと、ETCシステムを利用することはできません。
- ご利用にはETCカードおよびクレジットカード会社との契約が必要です。

- ETCカードの取り扱いについては、各クレジットカード会社からの注意事項に従ってください。
- ご利用に関する詳細は、販売店にてご確認ください。
- ETCカードをETC車載器に挿入したままにすると、ETCカードが変形して本機が誤作動したり、使用できなくなる場合があります。また、ETCカードが盗難に遭うおそれがあります。車を離れるときは、必ずETCカードをETC車載器から取り出してください。
- ETCを利用するときは、ETCカードをETC車載器に差し込んでおく必要があります。ETCカードが差し込まれていない状態ではETCは利用できません。ETCカードを差し込まずにETCゲートに進入したときには、料金所の係員の指示に従ってください。
- ETCカードは、あらかじめETC車載器に差し込んでおいてください。ETCゲートへの進入時や通過直前に差し込んででも、ETCカードの確認のための時間が必要なため、ETCを利用できなくなるおそれがあります。
- ETCの利用履歴の確認などは、ETCゲートへの進入時や通過直前に行わないでください。その処理のための時間が必要なため、ETCを利用できなくなるおそれがあります。
- ETCゲートは、開閉バーが開いていることを確認し、十分に速度を落として通過してください。開閉バーに衝突するおそれがあります。通過速度制限の表示がある場合には、その速度を必ず守ってください。
- ETCゲートに進入するときには、前の車との車間距離を十分に取ってください。前の車が急停車したときに追突するおそれがあります。
- ETCゲートを大型車に続いて通過するときには、車間距離を特に長く取ってください。ETC車載器と路側アンテナ間の通信が前走の大型車によって乱され、正常に通信できないことがあります。
- ETC車線を通過するときには、ETC車線周辺に表示されている案内や標識に従って走行してください。
- 有料道路を走行中はETCカードを取り出さないでください。路側アンテナはETCゲート以外にもあり、ETC車載器が通信中にETCカードを取り出すと、ETCカードに記録されているデータが破壊されてETCを利用できなくなるおそれがあります。ただし、SAなどで車から離れるときには、ETCカードをETC車載器から取り出してください。
- 入口ゲートと出口ゲートでは同じETCカードを使用してください。入口ゲート通過後に他のETCカードに差し替えると、入口ゲートの情報が記録されていないため、出口ゲートを通過できなくなります。

003 目次

はじめに

- 001 安全上のご注意
- 002 使用上のご注意
- 003 目次
- 004 各部の名称とはたらき
- 005 ETCとは
- 006 ご使用の前に

使いかた

- 101 乗車時の操作
- 102 降車時の操作
- 103 走行中の案内
- 104 利用履歴を確認する
- 105 音量を調節する
- 106 ETCカード差し忘れ警告を設定する
- 107 ETCカード抜き忘れ警告を設定する
- 108 こんなときは
- 109 ETCのご利用にあたって

ナビとの連動

- 201 ナビゲーションシステムに接続すると

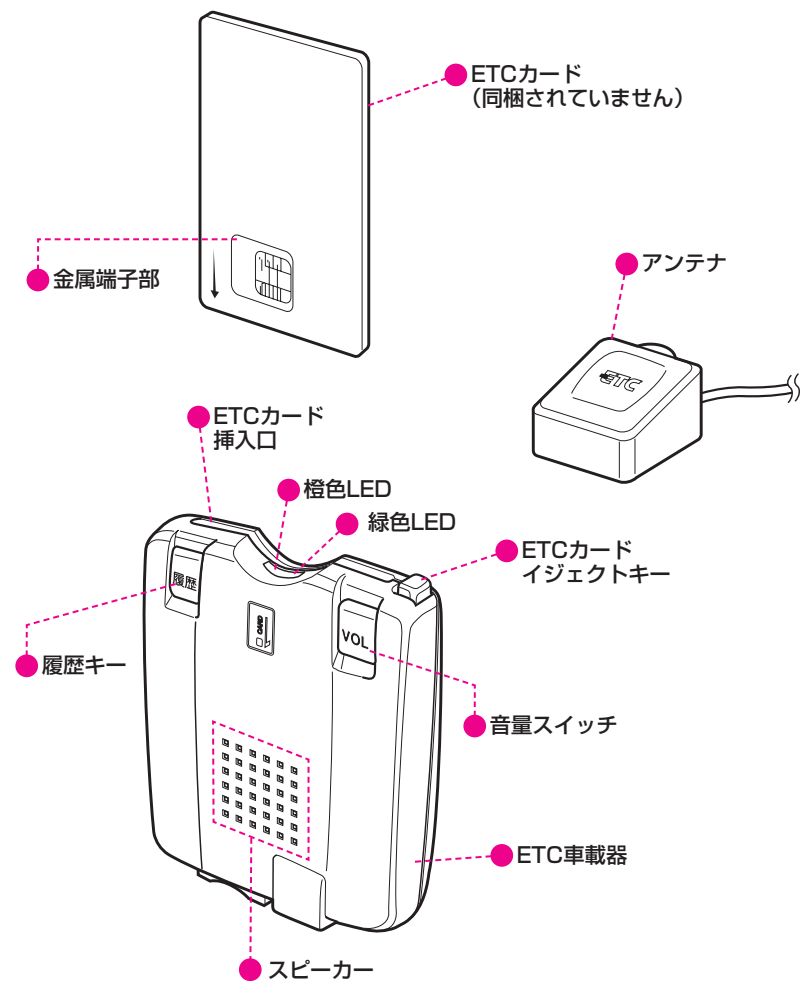
取り付けかた

- 301 同梱されている取付用部品一覧
- 302 接続する
- 303 アンテナの取り付け位置について
- 304 アンテナをフロントガラスに取り付ける
- 305 アンテナをダッシュボード上に取り付ける
- 306 ETC車載器の取り付け位置について
- 307 ETC車載器を取り付けブラケットを使って取り付ける
- 308 ETC車載器を両面テープCを使って取り付ける

資料

- 401 主な仕様
- 402 保証とアフターサービス
- 403 道路事業者からのお願い

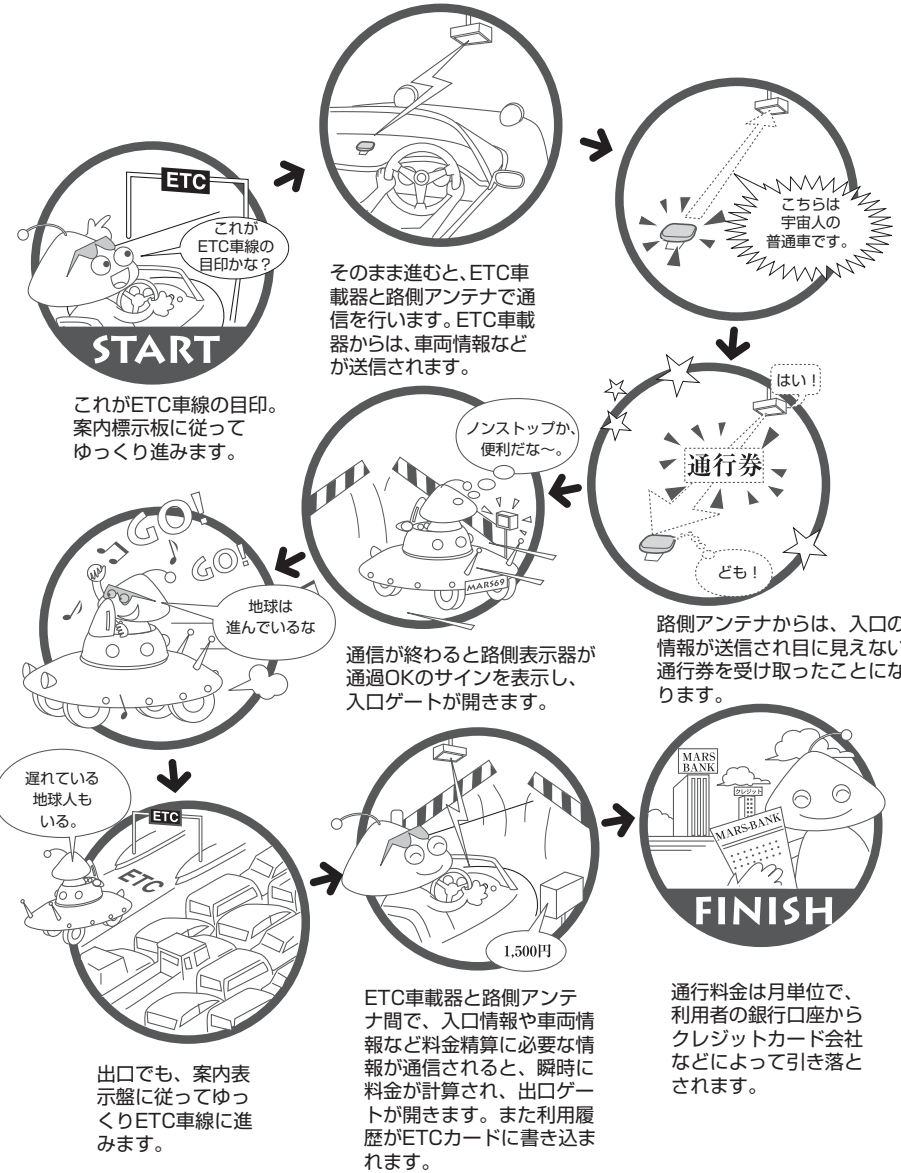
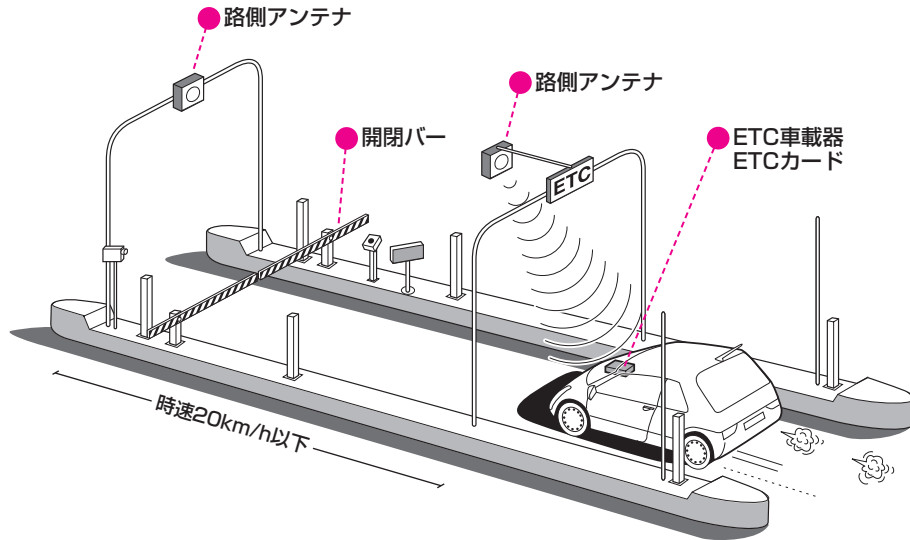
004 各部の名称とはたらき



005 ETCとは

ETC (Electronic Toll Collection) とは、有料道路の利用時に、料金所や検札所の通過をスムーズに行うために自動で料金を精算するシステムです。これまで行われてきた手渡しによる方法に代わり、路側アンテナとETC車載器との間で料金情報を通信します。利用料金はお客様が契約されているクレジットカード会社を通じて請求されます。

ETCゲート



006 ご使用の前に

ETC車載器のセットアップについて

ETC車載器の取り付け完了後、車両情報などを登録する「セットアップ」と呼ばれる作業が必要です。下記の場合には販売店にご相談ください。

- ・ ETC車載器の電源がオンになってから約5秒後に「ピッピッ! セットアップされていません」とアナウンスされた場合
- ・ ETC車載器を他の車両に移設する場合
- ・ 車両のナンバープレートまたは自動車登録番号が変更になった場合

ETCカードについて

ETCを利用するためには、ETC車載器のほかに、有効なETCカードが必要です。

下記の点にご注意ください。

- ・ ETCカードには有効期限があります（カード上に明記されています）。ETC車載器に差し込まれているETCカードの有効期限が切れていると、ETCゲートの開閉バーは開きません。ただし、ETC車載器は、有効期限の有無はわかりません。
- ・ ETCカードの取り扱いについては、ETCカードの発行会社の指示に従ってください。
- ・ 盗難等のおそれがありますので、車から離れるときにはETCカードをETC車載器に残しておかないでください。ETCカードが盗まれた場合または紛失した場合には、すみやかにETCカード発行会社に連絡してください。

ETCに関するお問い合わせ先

ETCはETCカード（クレジットカード）による後払いですが、前払いすると割引があります（2004年6月現在）。詳しくは下記にお問い合わせください。

ETC前払割引サービス（ETCプラザ）

ホームページ <http://www.etc-plaza.jp/>

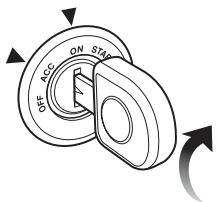
電話 045-477-1151（土日祝日を除く月～金、9:00～17:00）

101 乗車時の操作

ETCカードをセットしておくだけで、ETCを利用できるようになります。

Start of Operation ▼

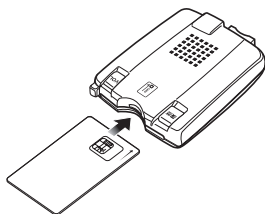
1



エンジンをかけます。

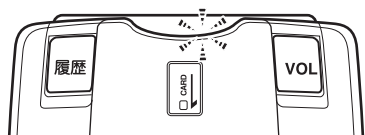
イグニッションキーを"ACC"または"ON"にすると、ETC車載器の電源がオンになります。ETC車載器の電源がオンのときは、カード挿入ランプが点灯します。

2



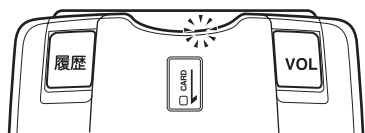
ETCカードを差し込みます。

ETCカードイジェクトキーが突出するまで、しっかりと差し込んでください。



ポーン！ カードを確認中です。

ETCカードの確認中は、緑色LEDが点滅します。



ポーン！ ETCをご利用可能です。

ETC車載器が使用可能になると、緑色LEDが点灯に変わります。

この状態でETCゲートを通過することが可能です。

Complete ●

MEMO

- ETCカードは、エンジンをかけてから差し込んでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。
- 緑色LEDが点滅しているときはETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。

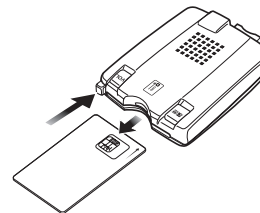
- ETCカードは、手順2のように正しい向きで差し込んでください。
- ETC車載器の電源がオンになってから約5秒以内にETCカードが挿入されないと「カードが挿入されていません。」とアナウンスされます。ETCを使うときには、ETCカードを正しく差し込んでください。上記のアナウンスはオン/オフできます（106参照）。
- ETC車載器が使用できない状態になると、橙色LEDが点灯してエラーメッセージが流れます。エラーメッセージについては108をご覧ください。
- エラーが発生した場合は、一旦電源をオフにしてから、もう一度電源をオンにして操作してください。それでもエラーが解消されない場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターへお問い合わせください。
- 正規に登録したETCカードを使用してください。

102 降車時の操作

車から離れるときは、ETCカードを取り出しておきます。

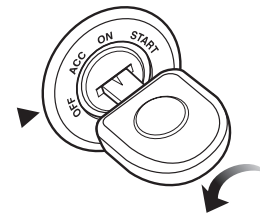
Start of Operation ▼

1



停車してから、イジェクトキーを押してETCカードを抜き取ります。

2



エンジンを切ります。

イグニッションキーを"OFF"にすると、ETC車載器の電源がオフになります。

Complete ●



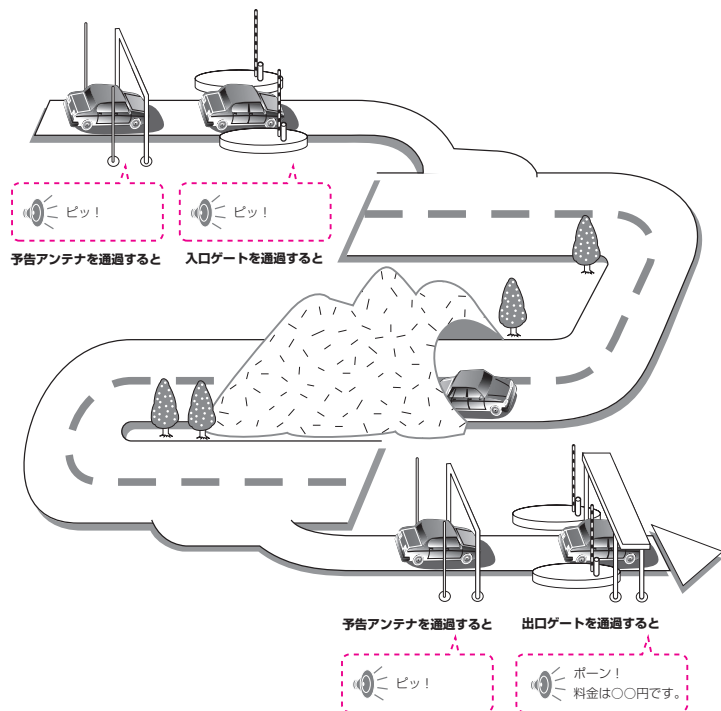
- 緑色LEDが点滅しているときはETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。
- 車から離れるときは、ETCカードを放置しないでください。ETCカードが盗難に遭うおそれがあります。また、車内の温度が上昇して、ETCカードが変形・破損する場合があります。

MEMO

- ETCカードを抜く前にイグニッションキーをオフにすると「ピーッ！」と鳴り、「カードが残っています。」とアナウンスされます。アナウンス終了後、ETC車載器の電源は自動的にオフになります。上記のアナウンスはオン/オフできます（107参照）。

103 走行中の案内

予告アンテナや出入口ゲートを通じたときにゲートや料金などの案内があります。



MEMO

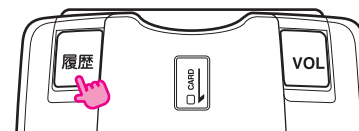
- 予告アンテナとの通信が正常に行われなかった場合や、予告アンテナを通過したときにETCカードが差し込まれていなかった場合、または予告アンテナからETC車線通行不可という情報を受け取った場合、「ETCをご利用できません。」とアナウンスされます。混在車線または一般車線に進み、一旦停止して係員の指示に従ってください。
- 予告アンテナは料金所により、ある場合とない場合があります。
- 入口ゲートとの通信が正常に行われなかった場合、「ETCゲートをご利用できません。」というアナウンスが流れます。係員の指示に従ってください。係員が不在の場合は、お近くのインターホンにてお問い合わせください。
- 有料道路によってはETC車線入口通過時に料金案内されます。
- 有料道路の利用状況によっては、利用料金が払戻される場合があります。
- 支払料金または払戻料金が10万円を超えた場合、「10万円以上です。」というアナウンスが流れます。
- 出口ゲートとの通信が正常に行われなかった場合、「ETCゲートをご利用できません。」というアナウンスが流れます。係員の指示に従ってください。係員が不在の場合は、お近くのインターホンにてお問い合わせください。
- 出口にETC車線がない場合は、係員にETCカードを渡して精算してください。
- 有料道路の入口でETCゲートを通過していない場合（ETCゲートがなかった場合も含む）には、出口料金所では混在車線または一般車線に進み、一旦停止して係員にETCカードを渡して精算してください。
- ETC車載器が使用できない状態になると、橙色LEDが点灯してエラーメッセージが流れます。エラーメッセージについては108をご覧ください。
- 割引サービスや乗り継ぎサービスについては、各道路公団のホームページや広報資料などをご覧ください。
- 有料道路では、ETCカードをETC車載器に差し込んだまま走行してください。ETCカードを差し込んでいないと、割引サービスや乗り継ぎサービスなどを受けられない場合があります。

104 利用履歴を確認する

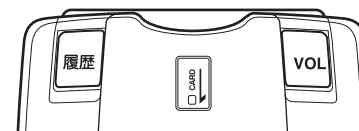
ETCカードに記録されている通行料金および利用日を確認できます。

Start of Operation ▼

1



履歴キーを押します。



最新の履歴がアナウンスされます。履歴のアナウンス中に再度履歴キーを押すと、現在アナウンス中の履歴をスキップして1つ前の履歴をアナウンスします。

履歴1、〇〇〇〇年〇〇月〇〇日、支払料金は〇〇〇円です。

Complete ●



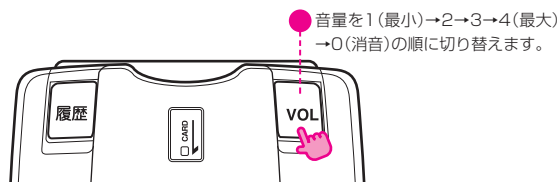
● ETC車線付近では、利用履歴を確認しないでください。路側アンテナと通信ができなくなる場合があります。

MEMO

- アナウンスが終了すると、自動的に通常モードに戻ります。
- 最も古い履歴のアナウンス中に履歴キーを押すと、最新の履歴がアナウンスされます。
- 履歴キーを押したときに「利用履歴はありません。」とアナウンスされた場合は、使用中のETCカードには利用履歴がありません。
- 確認できる利用履歴の最大件数は100件までですが、使用するETCカードの種類によって異なります。ETCカード発行会社にご確認ください。

105 音量を調節する

ブザー音およびアナウンスの音量を調節することができます。



MEMO

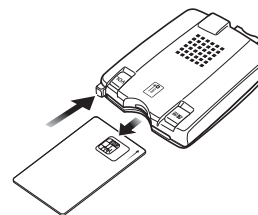
- 安全のため、音量調節は駐停車中に行ってください。
- 音量0(消音)に設定すると、「音声案内を中止します。」とアナウンスされてから無音になります。それ以外の音量では、「音量X(1~4)です。」と設定した音量でアナウンスされます。
- 音量0(消音)に設定されているときでも、下記の場合には最小音量でブザー音が鳴ってアナウンスされません。
 - ETCカード差し忘れ警告と、その設定(オン/オフ)時
 - ETCカード抜き忘れ警告と、その設定(オン/オフ)時
 - ETC車載器での異常発生時
- ここで設定した音量は、ETC車載器の電源をオフにしても記憶されています。
- 音量調節は、ETCカードが差し込まれていない状態でも行えます。
- お買い上げ時には、音量は1(最小)に設定されています。

106 ETCカード差し忘れ警告を設定する

ETC車載器の電源がオンになってから約5秒以内にETCカードを差し込まないと、カードの差し忘れとして警告があります。この警告をオン/オフできます。

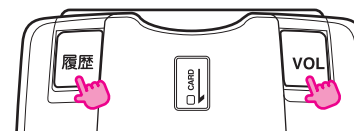
Start of Operation ▼

1



ETC車載器からETCカードを取り出します。

2



履歴キーとVOLキーを同時に約2秒間以上押しします。

ブザーが"ピッピッ!"と鳴り、警告のオン/オフが切り替わります。

Complete ●

MEMO

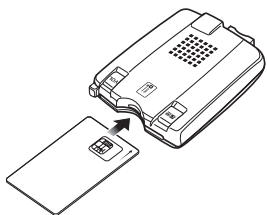
- 安全のため、操作は駐停車中に行ってください。
- 必ずETCカードが抜き取られている状態で操作してください。ETCカードが差し込まれている状態で操作すると、ETCカード抜き忘れ警告がオン/オフされてしまいます。
- 警告がオンのときには、ブザーが"ピッピッ!"と鳴り、「カードが挿入されていません。」とアナウンスされます。
- ここでの設定は、ETC車載器の電源をオフにしても記憶されています。
- お買い上げ時には、警告はオンに設定されています。

107 ETCカード抜き忘れ警告を設定する

ETC車載器の電源がオフになったときにETCカードが残っていると、カードの抜き忘れとして警告があります。この警告をオン/オフできます。

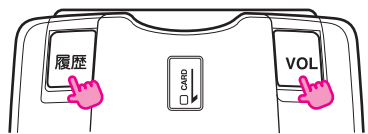
Start of Operation ▼

1



ETC車載器にETCカードを挿入します。

2



履歴キーとVOLキーを同時に約2秒間以上押します。

Complete ●

MEMO

- 安全のため、操作は駐車中に行ってください。
- 必ずETCカードが差し込まれている状態で操作してください。ETCカードがない状態で操作すると、ETCカード差し忘れ警告がオン/オフされてしまいます。

- 警告がオンのときには、ブザーが「ピーッ！」と鳴り、「カードが残っています。」とアナウンスされます。
- ここでの設定は、ETC車載器の電源をオフにしても記憶されています。
- お買い上げ時には、警告はオンに設定されています。

108 こんなときは

エラーメッセージ



ETC車載器の電源がオンになったときに「ビッピッ！ セットアップされていません。」とアナウンスされた。



ETC車載器のセットアップ作業が正常に完了していません。



お買い上げの販売店にご相談ください。



ETC車載器の電源がオンになったときに「ピーッ！ 異常が発生しました。ETCをご利用できません。エラー04」とアナウンスされた。*



ETC車載器の電源を入れなおしてください。それでも同じエラーが発生する場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。



ETC車載器の電源がオンになった後で「ビッピッ！ カードが挿入されていません。」とアナウンスされた。



ETC車載器の電源がオンになってから約5秒以内にETCカードが挿入されなかった。



有効なETCカードを差し込んでください。



ETCカードを差し込むと「ビッピッ！ カードを読めません。エラー02」とアナウンスされた。*



ETC車載器の読み取り部が異常の可能性があります。



ETCカードの金属端子部分を乾いた布できれいに拭いてから差し込みなおしてください。それでも同じエラーが発生する場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。



ETCカードを差し込むと「ビッピッ！ カードを読めません。エラー03」とアナウンスされた。*



ETCカードが異常の可能性があります。



ETCカードを正しく差し込みなおしてください。それでも同じエラーが発生する場合は、カード発行会社にご相談ください。



ETCカードを差し込むと「ビッピッ！ カードを読めません。エラー05」とアナウンスされた。*



ETCカード以外のカードが差し込まれた可能性があります。



ETCカードを正しく差し込みなおしてください。ETCカードを差し込んででも同じエラーが発生する場合は、カード発行会社にご相談ください。



ETCカードを差し込むと「ピーッ！ アンテナの接続が異常です。」とアナウンスされた。



ETC車載器とアンテナの接続が外れているか、アンテナで異常が発生した。



イグニッションキーを「OFF」にしてETC車載器とアンテナが正しく接続されているか確認してください。ブザー音はETCカードを取り出すと止まります。それでも同じエラーが発生する場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。



ETCゲート付近で「ピーッ！ ETCをご利用できません。エラー06」とアナウンスされた。ETCゲート付近で「ピーッ！ ETCをご利用できません。エラー07」とアナウンスされた。*



ETC車載器と料金所の間でのデータ処理で異常が発生した。



料金所の係員の指示に従ってください。頻繁に発生する場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。

故障かな?と思ったら



開閉バーが開かない。



ETCカードが正しく挿入されていない。



ETCカードの裏表および挿入方向を確かめてください。また、有効期限が切れていないか確認してください。ETCカードに汚れや亀裂、変形がないか確認してください。



アンテナと路側アンテナとの通信が正常に行われていない。



アンテナの位置が正常に取り付けられているか確認してください(303参照)。アンテナの上に物が置かれていないか確認してください。

MEMO

- エラーメッセージのうち、*の付いたものは、アナウンスののちに"ピッピッピッ・・・"とブザーが鳴り続けます。このブザー音はETCカードを取り出すと止まります。
- アナウンスされたエラーメッセージをもう一度聞くときは、ETCカードを取り出し、履歴キーを約2秒以上押します。
- エラーが発生したときには、緑色のLEDは消灯し、橙色のLEDが点滅します。

109 ETCのご利用にあたって



領収書が必要なときは?



出口料金所で、一般ゲートまたは混在ゲートの料金ブースで停止し、ETCカードを渡して精算します。



利用明細に使った覚えのないものがあるときは?



ETC前払割引の利用時はETCプラザに、それ以外の場合はETCカードの発行会社にお問い合わせください。



窓に貼ってあるETCアンテナを移動したいときは?



ETCアンテナは、道路運送車両法の保安基準に基づいて設置してありますので勝手に移動できません。お買い上げの販売店にご相談ください。



車両を変更するときは?



ETC車載器の移設後、再度セットアップ作業が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。



ETC車載器を利用できない車があるの?



フロントガラスが熟線反射ガラスおよび電熱線入りガラスの車は、路側アンテナとの通信ができないため、ETCを利用できない場合があります。具体的な車種等については、お買い上げの販売店にご相談ください。



通信エラー(エラー07)が頻発するときは?



通信エラーの原因は綿密な調査をしないと判明しませんが、頻発する場合にはETC車載器の不具合の可能性もあります。お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。

201 ナビゲーションシステムに接続すると

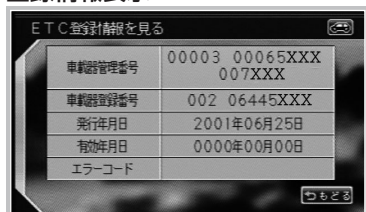
ETC対応のナビゲーションシステム(別売品)に接続すると、ナビゲーションの画面と音声でいろいろな情報を確認できます。また、本機の動作をナビゲーションシステム側から設定することもできます。

ガイド表示とボイスガイド



出口ゲートを通過すると、徴収された料金が表示およびアナウンスされます。

登録情報表示



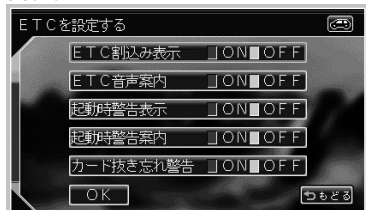
登録されている情報が表示されます。

履歴表示



ETCで支払った通行料金の履歴を見ることができます。

各種設定



警告・表示・ボイスガイドなど、ETCに関する機能を設定します。

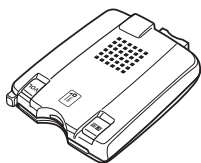
MEMO

- 表示できる情報は、接続されているナビゲーションシステムに(別売品)によって異なります。詳しくは、ナビゲーションシステムに付属の取扱説明書をご覧ください。
- ETC車載器をナビゲーションシステム(別売品)に接続すると、ナビゲーションシステムからアナウンスされるようになります。
- レーン予告ガイドは、料金所に予告アンテナが設置されている場合に表示されます。

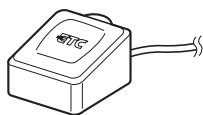
301 同梱されている 取付用部品一覧

取り付け作業を始める前に、下記の部品がそろっていることを確認してください。

ETC車載器本体 1



アンテナ 1

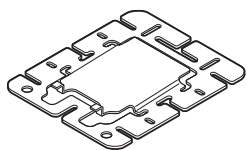


グロメット 2

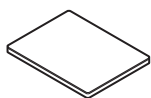
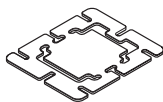


本体取り付けブラケットセット

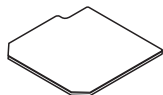
本体取り付けブラケット 1



両面テープA 1 両面テープB 1



両面テープC 1



クランプキット

ケーブルクランパー 3 束線バンド 3



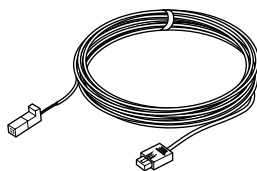
ダッシュボード取り付け用
アンテナケース 1



電源ハーネス 1



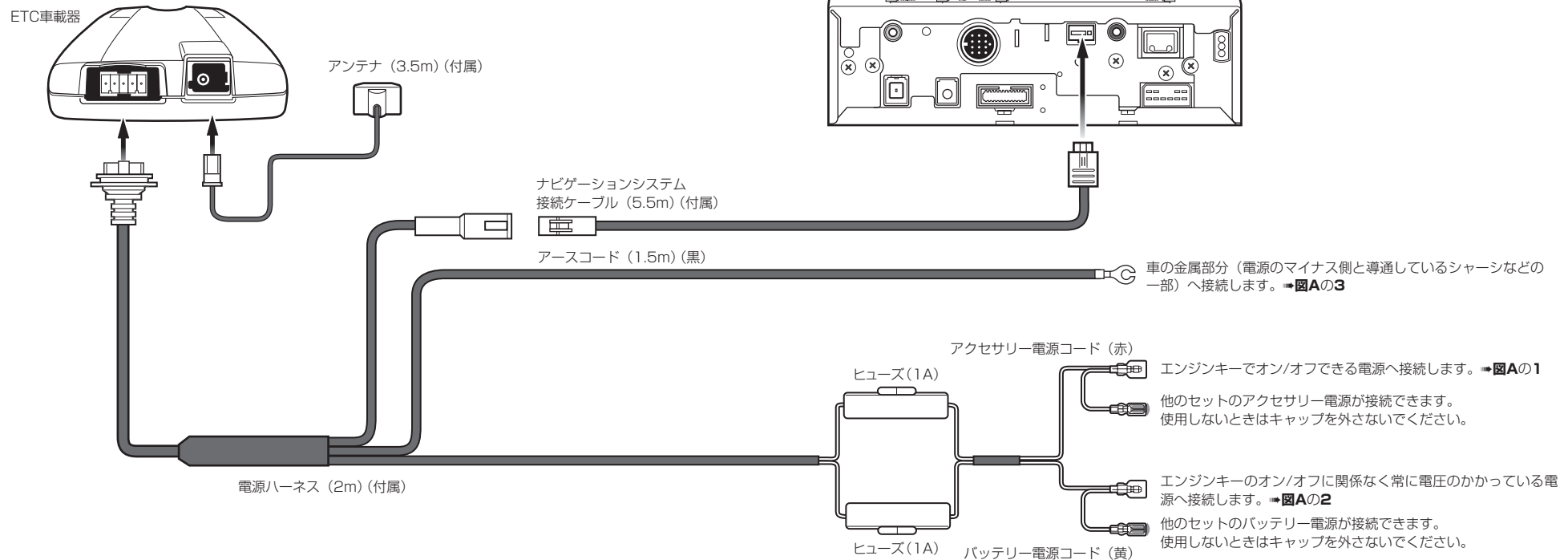
ナビゲーションシステム
接続ケーブル 1



302 接続する

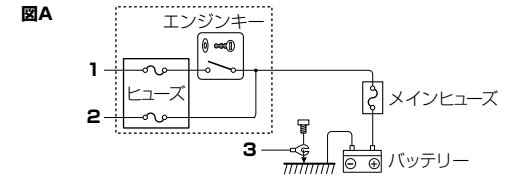
- 作業を始める前にエンジンキーを抜き、バッテリーのマイナス端子を外しておいてください。また、作業終了後にバッテリーのマイナス端子を接続してください。
- 高熱部分や座席レールなどの可動部分に接触しないように配線してください。
- 故障や事故を引き起こさないように、各ハーネスは、ケーブルクランプ、束線バンドなどを使用して固定してください。

- 1 電源ハーネスのプラグをETC車載器本体に接続します。
- 2 電源ハーネスの各コードを、アースコード（黒）、バッテリー電源コード（黄）、アクセサリ電源コード（赤）の順に、電源に接続します。
- 3 アンテナをETC車載器本体に接続します。
- 4 ナビゲーションシステムと接続する場合は、接続ケーブルで接続します。

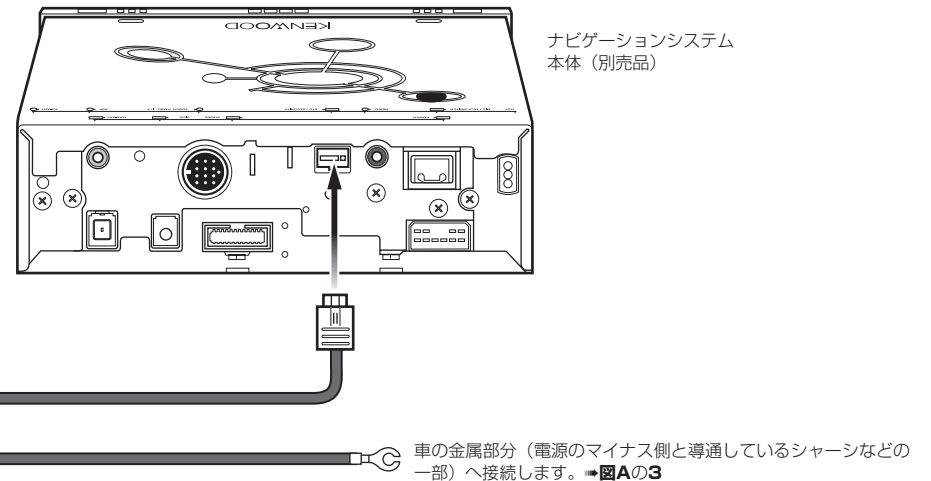


MEMO

- 各端子の接続は、完全にロックするまで差し込んでください。
- 使用しない電源ハーネスのプラグ、拡張端子のキャップは取り外さないでください。
- ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認してから、新しいヒューズと交換してください。ヒューズに表示されている容量(アンペア数)以外のヒューズを使用すると、火災の原因になることがあります。
- ACCポジションがない車(輸入車など)の場合は、エンジンキーがオンのときに通電する配線を分岐させて、アクセサリ電源コードに接続してください。



- ココセコムインターフェースユニット（別売品）とETC車載器を接続する場合は別売品のKNA-CS100（分岐ケーブル）が必要です。詳しくはナビゲーションシステム（別売品）に付属の取付説明書をご覧ください。
- ETC車載器と接続できるナビゲーションシステムについては、販売店またはカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。また、ナビゲーションシステムでのETC車載器の設定は、ナビゲーションシステムに付属の取扱説明書をご覧ください。

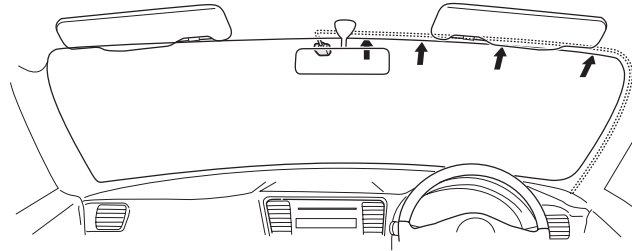


303 アンテナの取り付け位置について

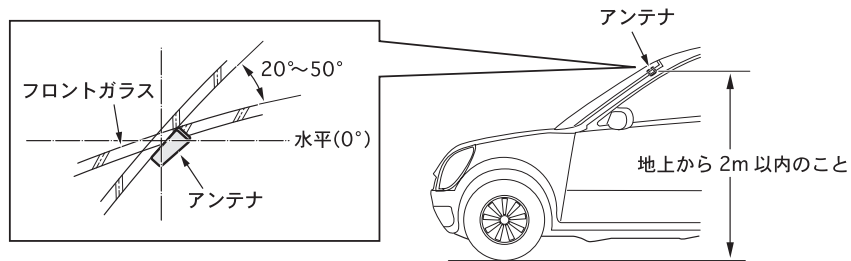
アンテナは、フロントガラス内側またはダッシュボード上の2か所の取り付け位置から選択できます。

アンテナをフロントガラスに取り付けるとき

ルームミラーの死角の範囲内で運転者の視野を妨げない位置



アンテナの貼り付け面が、水平を基準にして20~50°になるような位置

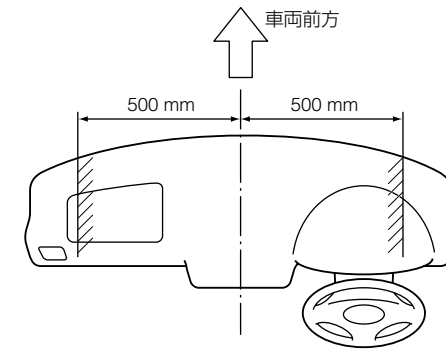


MEMO

- 地上からアンテナまでの距離が2mを越える場合はダッシュボード上に取り付けてください。
- フロントガラスの傾斜角度は必ず確認してください (304参照)。

アンテナをダッシュボード上に取り付けるとき

車両中心から500mm以内で、できるだけ右端



MEMO

- しっかりと固定できる場所に取り付けてください。
- ダッシュボード上に取り付けるときは、フロントガラスへの映り込みができるだけ少ない位置に取り付けてください。
- GPSアンテナがダッシュボード上においてアンテナをダッシュボード上に取り付けるときは、取り付け範囲内のできるだけ右端に取り付けてください。
- GPSアンテナや電気・電子機器からはできるだけ離して取り付けてください。
- エアバッグ装置の上には取り付けしないでください。また、エアバッグ装置の動作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 小物入れのフタなどの動作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- エアコンの吹き出し口付近は取り付けしないでください。

304 アンテナをフロントガラスに取り付ける

アンテナをフロントガラスに取り付けます。

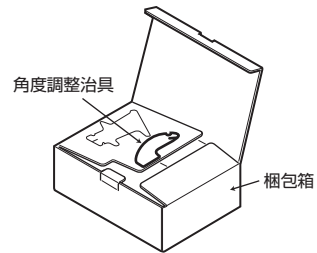
取り付け位置について

下記の点に注意して取り付け位置を決めてください。

- ・ルームミラーの死角の範囲内で運転者の視野を妨げない位置に取り付けてください。
- ・検査標章やフィルムアンテナなどと干渉しないように取り付けてください。

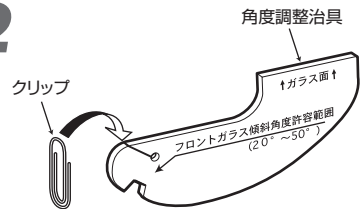
Start of Operation ▼

1



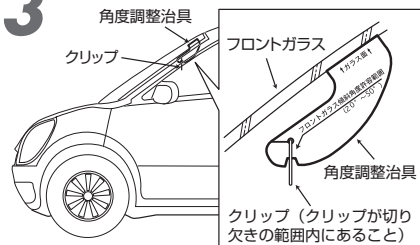
角度調整治具を梱包箱から切り離します。

2



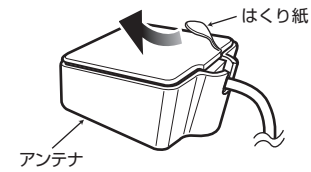
角度調整治具に市販のクリップを取り付けます。

3



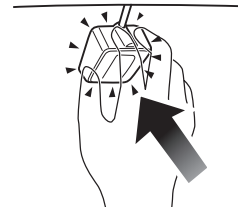
フロントガラスの角度を確認します。

4



アンテナからはくり紙をはがします。

5



アンテナを貼り付け、1分程度押し続けます。



- アンテナの通信面 (両面テープの面) が確実にフロントガラス側となるように取り付けてください。
- 貼りなおしはしないでください。接着力が低下しますので、アンテナが落下するおそれがあります。

MEMO

- アンテナはフロントガラスの端から10mm以上離してください。
- 両面テープを貼る場所の油汚れをきれいに拭き取っておいてください。
- 気温が低いときには両面テープの接着力が低下しますので、ドライヤーなどで暖めながら作業してください。
- クリップが切り欠きの範囲内に入らない (フロントガラスの角度が不適切) 場合は、アンテナはダッシュボードの上に取り付けてください。
- 角度調整治具を切り離す際には、折れ曲がったり破れないようにしてください。

305 アンテナをダッシュボード上に 取り付ける

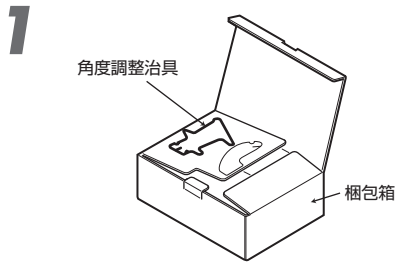
アンテナを車両のダッシュボードに取り付けます。

取り付け位置について

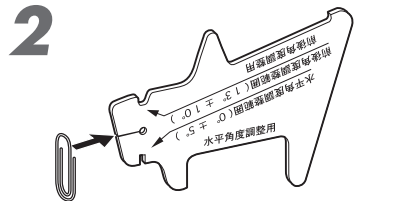
下記の点に注意して取り付け位置を決めてください。

- ・フロントガラスから60mm以上離れた位置に取り付けてください。
- ・Aピラー（フロントガラスの左右の支柱）から100mm以上離れた位置に取り付けてください。
- ・デフロスタの吹出口からの直接風があたらない位置に取り付けてください。
- ・GPSアンテナなど、他のアンテナから100mm以上離れた位置に取り付けてください。
- ・車両の前側から見てワイパーの払拭範囲内に取り付けてください。
- ・助手席のエアバッグや小物入れのフタ等の可動範囲外に取り付けてください。

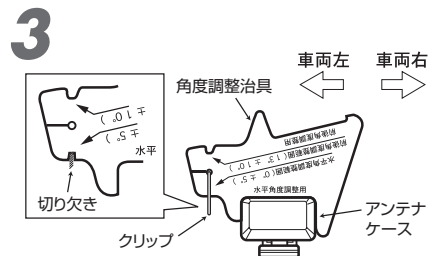
Start of Operation ▼



角度調整治具を梱包箱から切り離します。

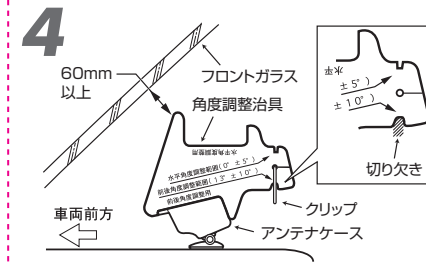


角度調整治具に市販のクリップを取り付けます。



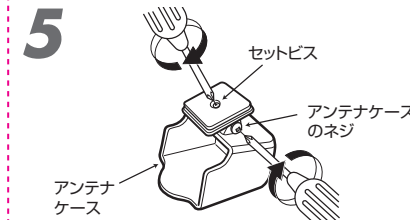
アンテナの左右角度を調整します。

角度調整治具を図のようにアンテナケースにあて、クリップが切り欠きの範囲内に入るように調整します。

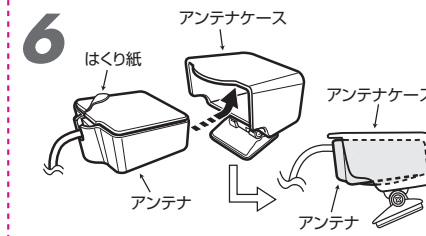


アンテナの前後角度を調整します。

角度調整治具を図のようにアンテナケースにあて、クリップが切り欠きの範囲内に入るように調整します。

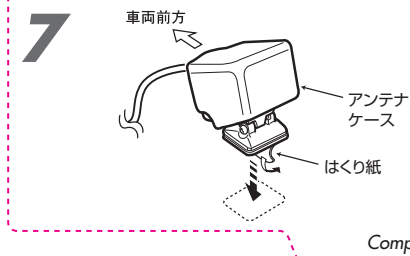


アンテナケースの2本のネジで角度を固定します。



アンテナのはくり紙をはがし、アンテナケースに貼り付けます。

アンテナの通信面（両面テープの面）が上側（フロントガラス側）、かつアンテナケーブルが車両前方に出るように貼り付けてください。



アンテナケースのはくり紙をはがしてダッシュボードに貼り付けます。

Complete ●



MEMO

● 貼りなおしはしないでください。接着力が低下して、アンテナやアンテナケースが外れるおそれがあります。

- 気温が低いときには両面テープの接着力が低下しますので、ドライヤーなどで暖めながら作業してください。
- 両面テープを貼る場所の油污れをきれいに拭き取っておいてください。
- 手順4では、アンテナケースに角度調整治具をあて、フロントガラスとの距離を60mm以上確保してください。
- 角度調整治具を切り離す際には、折れ曲がったり破れないようにしてください。

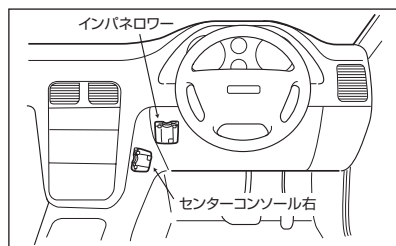
306 ETC車載器の取り付け位置について

ETC車載器の取り付け位置に関する注意点を示します。

ダッシュボード付近に取り付けるとき

下記の点に注意して取り付け位置を決めてください。

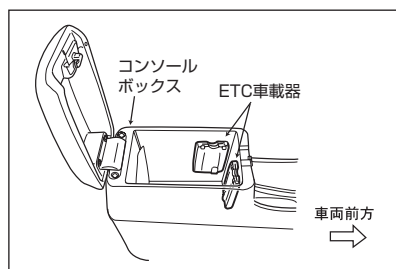
- ・運転操作に支障のない位置
- ・シフトレバー/セレクタやパーキングブレーキレバーの可動範囲外の位置
- ・運転者から容易に操作できる位置
- ・ETCカードの抜き差しが容易な位置
- ・ETC車載器のスピーカーをふさがない位置
- ・水やチリなどの侵入のない位置
- ・異物が侵入するおそれのない位置（灰皿やカップホルダの直下など以外）
- ・アンテナケーブル（3.5m）が届く位置
- ・シートのスライド時に、シートや運転者の身体と干渉しない位置
- ・エアコンの内気温センサーやオーディオスピーカーをふさがない位置



コンソールボックス内に取り付けるとき

下記の点に注意して取り付け位置を決めてください。

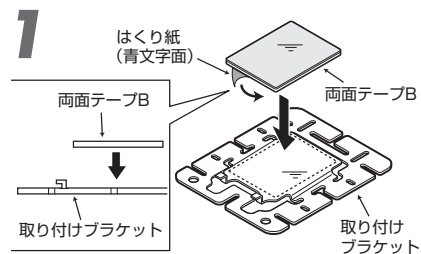
- ・運転操作に支障のない位置
- ・運転者から容易に操作できる位置
- ・ETCカードの抜き差しが容易な位置
- ・ETC車載器のスピーカーをふさがない位置
- ・水やチリなどの侵入のない位置
- ・異物が侵入するおそれのない位置（灰皿やカップホルダの直下など以外）
- ・アンテナケーブル（3.5m）が届く位置
- ・コンソール内に取り付けスペース（平面）があること
- ・ETC車載器を取り付ける部分の布をはかせること
- ・コンソール内に配線を通す穴（直径18mm）を2か所開けられること
- ・コンソールボックスの裏（下）にケーブルを通せるスペースがあること



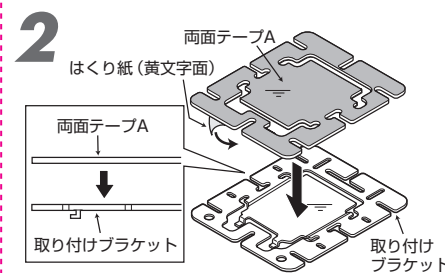
307 ETC車載器を取り付けブラケットを使って取り付ける

ETC車載器の取り付け位置が曲面の場合には、取り付けブラケットを使って取り付けます。

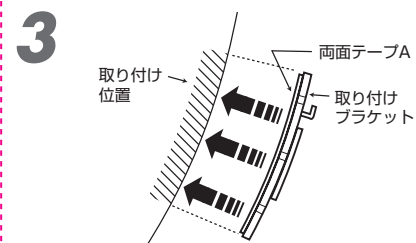
Start of Operation ▼



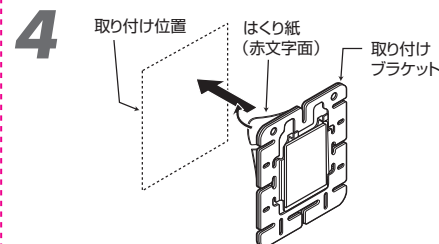
両面テープBの青文字のはくり紙をはがし、取り付けブラケットのETC取り付け面に貼り付けます。



両面テープAの黄文字のはくり紙をはがし、取り付けブラケットの車体取り付け面に貼り付けます。



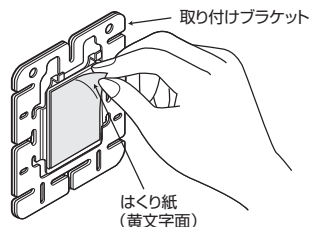
取り付け位置の曲面に合わせて、取り付けブラケットの形を整えます。



両面テープAの赤文字のはくり紙をはがし、取り付けブラケットを取り付け位置に貼り付けます。

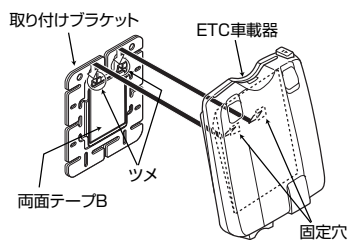
貼り付けた後、1分程度押し続けます。

5



両面テープBの黄文字のはくり紙をはがします。

6



ETC車載器の固定穴を取り付けブラケットのツメに引っ掛け、両面テープBに接着します。

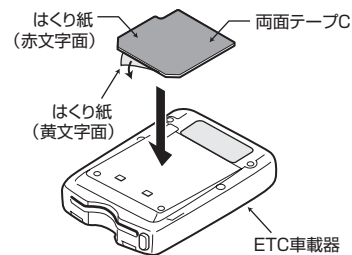
- MEMO
- 両面テープの貼りなおしはしないでください。接着力が低下して、ETC車載器や取り付けブラケットが外れるおそれがあります。
 - 両面テープのはくり紙は、各手順で指定されるまではがさないでください。埃やゴミなどが付着して、接着力が低下する場合があります。
 - 気温が低いときには両面テープの接着力が低下しますので、ドライヤーなどで暖めながら作業してください。
 - 両面テープを貼る場所の油汚れをきれいに拭き取っておいてください。
 - 手順4で、ETC車載器を取り付けブラケットに引っかける前にさらに1～2分放置すると接着力が増します。
 - 手順6で、ETC車載器の中央部を強く押さえないでください。ETC車載器が破損するおそれがあります。

308 ETC車載器を両面テープCを使って取り付ける

ETC車載器の取り付け位置が平面の場合には、両面テープCを使って取り付けます。

Start of Operation ▼

1

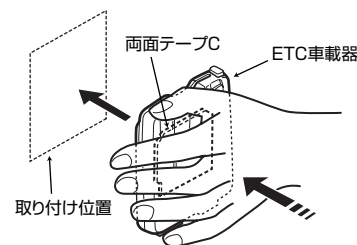


両面テープCの黄文字のはくり紙をはがし、ETC車載器に貼り付けます。

2

両面テープCの赤文字のはくり紙をはがします。

3



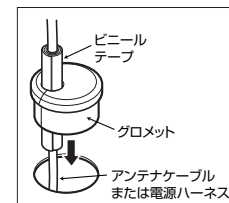
ETC車載器を取り付け位置に貼り付けます。

貼り付けた後、1分程度押し続けます。

- MEMO
- 両面テープの貼りなおしはしないでください。接着力が低下して、ETC車載器が外れるおそれがあります。
 - 両面テープのはくり紙は、各手順で指定されるまではがさないでください。埃やゴミなどが付着して、接着力が低下する場合があります。

- MEMO
- 気温が低いときには両面テープの接着力が低下しますので、ドライヤーなどで暖めながら作業してください。
 - 両面テープを貼る場所の油汚れをきれいに拭き取っておいてください。
 - 手順3で、ETC車載器の中央部を強く押さえないでください。ETC車載器が破損するおそれがあります。
 - ETC車載器をコンソールボックスに取り付ける場合は、次の手順で取り付けてください。

1. コンソールボックスの底部に配線用の穴 (直径18mm×2か所) を開けます。
この際、コンソールボックスの内張りの布に穴を開けないようにはがしておき、切り目を入れておきます。
2. アンテナケーブルと電源ハーネスを付属のグロメットに通します。
この際、ケーブルとグロメットの穴の間に隙間ができないように、ビニールテープをケーブルに巻きつけてください。
3. ケーブルとグロメットをコンソールボックスの穴に通します。



401 主な仕様

ETC通信部

送信周波数	5.835/5.845GHz
受信周波数	5.795/5.805GHz
送信電力	10mW以下
受信感度	-60.5~-39.6dBm e.i.r.p

表示部

表示	状態表示用LED（緑色1個、橙色1個）
照明	カード挿入口

アンテナ取付

ダッシュボード	
設置角度	上下角 $23^{\circ}\pm 10^{\circ}$ 以内（水平面基準） 左右角 $0^{\circ}\pm 5^{\circ}$ 以内（水平面基準）
設置位置	ダッシュボード中央（車軸基準 ± 500 mm）
フロントガラス	
設置角度	$20^{\circ}\sim 50^{\circ}$ 以内（水平面基準）
設置位置	フロントガラス中央（ミラーの死角）

電源・その他

電源電圧	+10~+32V	
消費電流	500mA以下（12V、25℃時）	
使用温度範囲	-30~+85℃	
保存温度範囲	-40~+90℃	
外形寸法	本体	78mm (W) × 20.4mm (H) × 97.5mm (D)（突起物および金具を除く）
	アンテナ	33mm (W) × 17.5mm (H) × 33mm (D)（コード部を除く）
	アンテナブラケット	40.5mm (W) × 32.8mm (H) × 44.4mm (D)
重量	本体	120g
	アンテナ	70g（コード部を含む）
	アンテナケース	14g

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

402 保証とアフターサービス

保証について

- 保証書 この製品には、保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間 お買上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「こんなときは?」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお問い合わせください。

（別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

●保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

●持込修理 この製品は持込修理とさせていただきます。

製品を修理のために、お買い上げの販売店およびケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお持ちになるときは、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。）

技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

403 道路事業者からのお願い

ETCのご利用にあたって

ETCシステム利用規定やETCカードの利用規約などに利用上の注意事項が記載されています。ETCのご利用前にご熟読くださいますよう、お願いいたします。

また、特にエラーや事故の発生の原因になる事項などについて、以下に記載しました。合わせてご熟読くださいますよう、お願いいたします。

乗車前のご注意

- ご乗車前に、ETCカードを車載器に確実に差し込んで、正常に動作するか確認してご利用ください。
ETCカードの差し込み方向（前後・表裏）にご注意ください。
- ご利用のETCカードの有効期限などをあらかじめご確認ください。
車載器に有効期限の切れたETCカードを差し込んでも、エラー表示されません。
- 正常通信を確保するため、車載器の通信面に物を置いたり、安易な取り付け箇所の変更などをしないでください。
正常に通信できないとエラーが発生し、ゲートが開きません。

走行中のご注意

- ETC車線は、時速20km/h以下で、かつ安全を確保できる速度で進入してください。
- ETC車線を通行する際、何らかのエラーが発生するとゲートが開きません。ゲートの手前で安全に停止できるよう十分減速し、ゲートが開いたことを確認して通行してください。
利用規定によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、復旧に要する費用を負担していただく場合がありますのでご注意ください。
- 入口料金所で通信エラーなどにより通行券を受け取った場合には、出口料金所では係員のいる車線（ETC専用車線以外）をご通行のうえ、ETCカードと通行券をお渡しください。
- 入口料金所をETCで通過した場合で、出口料金所にETC車線が設置されていないときは、一旦停車してETCカードを係員に手渡ししてください。
- 出口料金所（首都高速や阪神高速の場合は料金所）でETC車線が閉鎖されている場合は、一般の車線でETCカードでの支払いが可能です。無理な車線変更は危険ですのでお止めください。
ETC車線の機器の点検などにより、ETC車線を閉鎖している場合がありますのでご注意ください。
- ETC車線でなんらかの傷害が発生してゲートが開かなかった場合には、係員が対応します。危険ですからバックしないでください。
バックすると後続車両に追突される危険があるばかりか、再度他車線に進入するとエラーが発生する場合があります。
- ETC車線通過中や通過直後にETCカードを車載器から抜き取らないでください。
ETC車線通過中や通過後すぐにETCカードを抜き差しすると、カードの破損やエラーを引き起こす場合があります。

車載器の再セットアップ

- 車載器を他の車両に付け替える場合や車両のナンバープレートが変更となった場合など、新たにセットアップが必要となります。
新たにセットアップを行わないと、ETCのご利用ができない場合があります。

障害者割引制度

- ETC車線で障害者割引措置を受けようとする場合は、出口（首都高速または阪神高速の場合は料金所）で一旦停車して係員に身体障害者手帳または療育手帳を呈示し、ETCカードおよび障害者有料道路通行料金割引証を手渡してください。
「障害者割引制度」の詳細については、日本道路公団ホームページなどをご覧ください。